

共創推進パートナーの就任について

1 登用する案件の概要

募集期間：10月17日（月）～10月31日（月）

募集方法：「複業クラウド」 応募件数：延べ209件

（1）デジタル・メタバースエバンジェリスト

—「複業×行政×メタバース」という新しい取り組みを通じて、観光客への長野県の魅力発信に携わっていただく方

[活動内容] ・メタバース活用策の企画検討
・県庁内でのメタバース検討会の開催 など

（2）総合計画PRプランナー

—行政計画の基本的な考え方や内容などを普及浸透させる方策を検討するため、より県民に近い視点から、様々な方に総合計画を身近に感じていただくにはどうしたらいいか、一緒に悩み、考えながら、方向性を見出していただける方

[活動内容] ・次期計画の普及に向けた広報媒体の作成支援
・計画コンセプトのPR、計画広報戦略のアドバイス など

（3）広報基本方針策定アドバイザー

—県としての広報の全体像・基本方針（基本的な考え方）を共に考えていただく方

[活動内容] ・広報基本方針の策定に向けたアドバイス
・全庁的な広報の在り方の検討
・発信力強化に向けた研修内容の検討 など

（4）広報コミュニケーションプランナー

—県が重点的に取り組む事業に関する広報施策の構築や、県が持つ広報媒体の業務改善、各事業課が実施する発信事業等への助言をいただく方

[活動内容] ・県の重点政策の広報施策の構築及び実施支援
・県の広報媒体（広報紙、ウェブ広告、ラジオ）の有効活用
・各事業の発信へのアドバイス など

（5）エシカル・プロモーション・スペシャリスト

—エシカル消費推進に向けた「心に響く」情報発信施策の検討

[活動内容] ・発信・普及のためのデジタル・SNS含むマーケティング支援
・エシカル消費推進事業における情報発信（SNS含む）への助言、伴走支援 など

（6）官民連携共創推進パートナー

—行政内部の課題集約、見える化の手法の検討や、共創による事業構築プロセスの検討などにともに取り組んでいただける方

[活動内容] ・行政内部の課題集約、見える化の手法の検討
・課題、問題発見、事業構築プロセスの検証 など

2 共創推進パートナー プロフィール

人数：6 案件 7 名 任期：本日～令和 5 年 3 月 31 日まで

デジタル・メタバースエバンジェリスト

高橋 一希（たかはし かずき）氏 / 国内シンクタンク

東京都町田市出身。大学院修了後、国内シンクタンクに入社し、民間企業の DX コンサルティングに携わる。大学 3 年で迎えた VR 元年をきっかけに、VR・メタバースに関心を持った。メタバースがもう一つの現実として社会を豊かにする将来を目指して、近年はソーシャル VR 向けのワールド、アバターを自作しながら楽しくメタバースの見識を深めている。



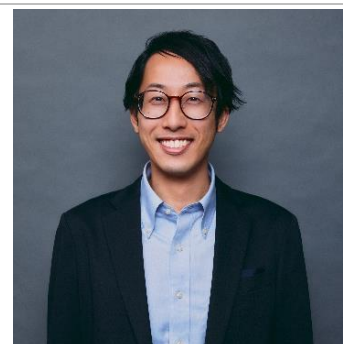
総合計画 PR プランナー

増澤 諒（ますざわ りょう）氏 / 株式会社ニューピース

長野県長野市出身。早稲田大学、東京工業大学修士課程修了。代表論文「日本の政治家のソーシャルメディアの活用に関する研究」。2014 年マニフェスト大賞受賞。

政治家秘書や選挙ドットコムを経て、現職。選挙・PR の専門家として NHK やフジテレビ「めざましテレビ」、ABEMA など出演多数。

現在は、地方自治体や中央省庁、関係機関など公共領域のビジョン策定・コミュニケーション戦略策定を行っている。



広報基本方針策定アドバイザー

庄司 結香（しょうじ ゆか）氏 / フリーランス

愛知県岡崎市出身、東京在住。米国の大学を卒業後、外資系メーカーで新製品開発や広報に従事。その後外資系ジュエリーブランドにて 15 年間、マーケティング・コミュニケーションを統轄。ブランド認知・イメージを高めるため、コミュニケーション戦略策定、ブランディング、メディア、PR、SNS、マーケティング、イベントなど、全方位的な活動を実施。

退職後はこれまでの経験を活かしフリーランスとして活動中。



広報コミュニケーションプランナー

谷 浩明（たに ひろあき）氏 / コミュニケーション・デザイナー

コミュニケーションをデザインすることを主軸とし、非営利組織のデザイン・広報活動のサポート、広報研修を多数実施。平成 28 年度より東京都杉並区広報専門監。区全体の広報の助言、各広報媒体のディレクション、SNS の立ち上げ・運営・助言、各部署の行う広報相談、職員研修など、行政組織が行う広報・コミュニケーション活動もサポートしている。

現在は静岡県や岡山市他、他自治体の広報アドバイザーとしても従事。

令和 3 年度東京都広報コンクール最優秀賞他、受賞歴多数。



エシカル・プロモーション・スペシャリスト

稲葉 哲治（いなば てつじ）氏 / えしかる屋/NPO 法人 GEWEL/株式会社 Waris

開成、東京大学から一転、中退して社会的ひきこもりを経験。セゾングループ人材会社にて新規事業を担当したことをきっかけに HR 領域の仕事に従事。現在は働き方をサーキュラーエコノミーから考えるメディア「サーキュラーHR」、女性役員を増やす Waris エグゼクティブ、D&I を推進する NPO 法人 GEWEL にて活動中。TEDxSaku「ハイブリッドキャリアのすすめ」登壇。2012 年よりエシカルを軸に活動し、フィリピン山岳民族の竹文化を活かすブランド「EDAYA」など様々なブランドの支援、講演やエシカルファッションショー等のイベントに関わる。2016 年よりエシカル商品のセレクトショップのプロデューサーを行い、2021 年より鎌倉の「えしかる屋」の運営に従事。



官民連携共創推進パートナー

小口 潤（おぐち じゅん）氏 / 株式会社 Connec.t

長野県富士見町出身、諏訪清陵高等学校・慶應義塾大学薬学部卒。新卒で総合広告代理店にてマーケティング・PR に従事。その後、社内起業として 2019 年に地方創生支援会社の株式会社 ROOTs を設立。取締役 COO に就任し、体験特化型ふるさと納税サービス「さといこ」をローンチ。2021 年 11 月に独立して現職。行政の事業立案・推進はじめ各種公募事業や補助金の獲得など行政課題解決を中心に、事業推進や地域と企業の新しい関わり作りとして、新規事業推進や実証実験誘致、連携協定のマッチングなどを推進。



官民連携共創推進パートナー

河上 泰之（かわかみ やすゆき）氏 / Beth 合同会社

組織変革を前提とする DX と新規事業の「考え方」の専門家。IBM、デロイトにデザイン思考の専門家・社内講師として従事し現職。プライム上場企業でのイノベーション創出業務の構想と事業の創出支援とそれをできる人材の育成、また大手自動車と新たな 10 兆円産業の模索など。他、東京商工会議所にて中小企業の DX 実現のための講義や、IT ベンダーの幹部育成や全社リスクリング、市町支援、経産省・特許庁と協業。日本を反転させる仲間募集中です。



3 複業クラウドについて

(1) サービス「複業クラウド for Public」

- 株式会社 Another works（本社：東京都）が運営する複業人材マッチングサービス。
登録者数：累計 45,000 名以上の民間人材
登録分野：営業、マーケティング、エンジニア、デザイナー、人事など幅広い分野を網羅
- 複業クラウドの強み（プロボノ複業でマッチングを行っているのは現時点で AW のみ）
 - ①日本一の自治体複業実績（2022/12 時点で **62 自治体**で実証実験を実施）
 - ②採用成功率 **100%**（2022 年 11 月末時点で採用できなかった事例がない）。
 - ③複業人材の質（「複業」は現職を離れずとも新たな挑戦ができるため、転職層に比べて大手企業の管理職クラスや優秀なフリーランス層を囲いやすい。）
- 株式会社 Another works とは 10 月 17 日に連携協定を締結済み。
- 「複業クラウド for Public」の実証実験としては、**都道府県レベルで初めての実施。**

(2) 株式会社 Another works について

社名（商号）	株式会社 Another works
事業内容	複業クラウドの企画・開発・運営・販売
本店所在地	東京都港区虎ノ門 5 丁目 13-1 虎ノ門 40MT ビル 3 階
代表者	大林 尚朝（おおばやし なおとも）
資本金	320,100,000 円
設立	2019 年 5 月 7 日

4 共創推進パートナー制度について

(1) 人材の募集方法

- 「複業クラウド」を活用。庁内から複業人材の利用を希望する事業を募集しマッチングし「共創推進パートナー※」として委嘱。各事業課において、複業人材とともに課題の解決やプロジェクト・事業の共創に取り組む。
- 県の施策構築や方針検討など**検討の段階から複業人材を活用する取組は初。**

(2) 制度の実施について

- 複業人材を「共創推進パートナー」として委嘱。
- 業務内容は、事業構築や専門性を発揮した戦略・事業のブラッシュアップなどを想定。
公権力の行使に係る業務には関与しない。

身分	県職員としての身分なし（民間人）
勤務/サービス	概ね月 4~6 日程度（来庁またはオンライン）
守秘義務等	要綱に定め、誓約書を徴取